

営農管理システム導入・活用講座 開催要領

1 目的

土地利用型の農業経営体では、大規模化や雇用の増加などに伴い、営農管理が複雑化してきている。スマート農業技術のひとつである営農管理システムは、ほ場の管理や作付計画、作業日誌などを電子システム上で管理できるため、営農状況の把握や従業員間の情報共有に役立つ技術である。しかし、営農管理システムの導入には、ほ場登録などの初期設定やシステムへの慣れ、日々の入力作業など、農業者にとってハードルが多く、導入や効果的な活用ができていない経営体も多い。

そこで、営農管理システムを導入・効果的に活用したい経営体に対し、導入・活用のポイントを学ぶ講座を開催し、営農管理システムの普及拡大と営農活動の効率化を図る。

2 日 時 令和7年1月8日（水） 午後1時から午後4時30分まで

3 会 場 宮城県石巻合同庁舎1階大会議室（石巻市あゆみ野5丁目7番地）
オンライン（Webex）併用

4 主 催 みやぎスマート農業推進ネットワーク

5 受講対象 農業者（土地利用型、露地園芸等）、みやぎスマート農業推進ネットワーク会員、RTKシステム利用者、農業関連団体、土地改良区、市町村、県関係部署 等

6 内 容

（1）第1部 〔全員向け〕

イ 営農管理システムの概要 講師：ウォーターセル株式会社

- ・営農管理システムとは？
- ・営農管理システムで何ができるのか（基礎編・応用編）

ロ 各社の営農管理システムの特徴 講師：宮城県

- ・KSAS やアグリノート、Z-GIS など主要な営農管理システムの特徴
- ・ザルビオなど生育診断システムとの違い、使い分け、連携方法。

（2）第2部 〔アグリノート活用希望者向け〕

イ アグリノートの導入・活用方法 講師：ウォーターセル株式会社

- ・初期設定、ほ場登録、基本的な使い方
- ・経営課題の解決に向けた設定や効果的な活用方法

ロ 個別相談 講師：ウォーターセル株式会社

- ・アグリノートの活用に関する個別指導（2件程度）

7 受講申込 令和6年12月26日（木）までに、ウェブ申込フォーム、別紙申込書または開催チラシにより申し込み。

申込フォーム：https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosin/fms_form.html